

燃料使用量管理手順書

文書番号
PN003

1. 目的

この手順書は、燃料使用量の管理に努めるための実施手順を定める。

2. 燃料使用量の管理

- 1) 部門内責任者は、燃料使用量の管理の目的・目標を、従業員に周知させる確な履行を促す。
- 2) 部門内責任者は、燃料使用量の管理を的確に行うための担当者を指名する。指名されたものは、活動並びに記録の管理責任をもち、管理状況を1回/月部門内責任者に報告し、必要な指示を受ける。
- 3) 部門内責任者は、日常の管理において不具合な面があれば、従業員に適切な指示とその履行を促す。
- 4) EMS事務局は、毎月の燃料使用量を確認し、全体環境マネジメントプログラム/実績管理表(燃料)に記録し、環境管理責任者に報告する。
- 5) 環境管理責任者は、燃料使用量の管理状況がプログラムに適合しないか、しなくなることが予測される場合、環境推進委員会にて部門内責任者に、原因の調査を依頼し、原因を特定し、是正及び予防処置に着手し逸脱を防止する。

3. 具体的な方法

車輛の燃料使用量の管理

アイドリングストップを励行し、記録用紙([様式『燃 - 2』](#)) に実績を記録する。

タイヤの空気圧を適性に保ち、急発進、急停車、空ぶかしをしない。
作業時最低必要以外の物を常時搭載して移動しない。(不用不急な物品類、雑多で同種類の工具類、以前の作業等で使い残した材料等)

「作業日報」に定める点検を確実に行之、記録する。

関連文書等

作業日報

記録用紙([様式『燃 - 2』](#))

制定・改訂履歴表				
改訂版番号	改訂理由と主な改定内容	改訂年月日	事務局印	承認者印
第 1 版	初版	H.11.11.15		許田
第 2 版	環境推進委員会による全面見直し	H.12. 1.15		許田
第 3 版	環境管理責任者による見直し	H.12. 4.14		許田
第 4 版	環境推進委員会による全面見直し	H.17. 4.11		許田
第 5 版	環境推進委員会による全面レビュー	H.17.11.14		許田
第 6 版	環境推進委員会による全面レビュー	H.18. 2.13		許田
第 7 版	環境推進委員会による全面レビュー	H.18.11.13		許田